

生徒指導の講演会・ワークショップ

— 効果的な方法を確実に —

2012年7月

主催 JSCA 日本学校カウンセリング学会
共催 一般財団法人生徒指導士認定協会

学校現場で具体的、かつ確実に使えるカウンセリング、生徒指導を提案している学会です。主体は小学校中学校高等学校の学校の先生方です。

学校で子どもたちの指導を深めたい方、具体的な指導方法を身につけたいとお考えの方、初任者の方に最適です。

日時：2012年8月18日（土）9時30分～14時30分

場所：四日市総合会館（三重県四日市市本町9番8号：電話番号 059-354-8292）

近鉄四日市駅下車、東へ一号線を渡ります。四日市市役所手前です。
駅から5分程度です。

参加費：5,000円（学会会員※）、6,000円（非会員）、3,000円（学生）

※「学会会員」とは、日本学校カウンセリング学会・認定生徒指導士協会の会員です。

内容

研修ポイント 生徒指導士（1p 2時間単位）

午前の部

講演

9時30分～11時00分

演題 教育から日本文化の原点を探る

講師 都築仁美 先生

（愛知県惟信高校校長：愛知県実践教育研究会会長）

2000年を超える歴史のなかで、日本の文化は培われてきました。江戸末期には成熟し、完成されたと考えられます。海外では新渡戸稲造が著書「武士道」にまとめています。

現代人にも通じるこの基本的資質は、どのように育まれてきたのかをお話させていただきます（私見）、皆さんと考えようと思います。

最近の著書・共著書：・ゼロトレランスからノーイクスキューズへ—アメリカの最新教育事情

に学ぶ日本教育再生のカギ 加藤編 学事出版 ・自己責任が学校を再生する～規律が自己責任性を培い自由の概念を育む～（「日本の学校を劇的に変える」加藤編 学事出版近刊）
・フィンランド・イギリス・アメリカ教育の成功の秘密―現場教師が見つけた学校再生の決め手―第4部4章「教師は学校規律の責任を負う―基本的な規律指導をしっかりと行う―」加藤十八編著、学事出版

研究発表

11時15分～12時

- 1 **スクールカウンセラーの問題点を探る** 11時15分～11時30分
～現職スクールカウンセラーへの質問結果から～
水野康樹 名古屋市立有松中学校
岡野志津代 皇學館大学学生相談室
市川千秋 専門生徒指導士

- 2 **効果的なしかりかた** 11時30分～11時45分
教育学部生が過去の先生からしかられて良かったと思うこととは何か。
学生の回想から学ぶしかり方のノウハウ。
有門秀記 皇學館大学教育学部

- 3 **普通学級でのADHD児への指導** 11時45分～12時
～教育学部大学生の意識についての因子分析～
宇田 光 南山大学
水野康樹 名古屋市立有松中学校
市川 哲 特別支援教育サポートセンター

昼食

午後の部

生徒指導研修ワークショップ 13時15分～14時30分

「禊の儀式（みそぎのぎしき）」による生徒指導の実際

講師 中野隆夫 先生（元長野県中学校教頭）

「みそぎの儀式」とは、中野隆夫先生が開発した方法である。校長・教頭などの管理職が厳しい検事役、担任が優しい弁護士役となり、叱責や処罰をせずに、身なりを整え、おごそかな儀式を通して生徒を浄化し、非行から立ち直らせる優れた方法として注目されている。

申込み方法は、裏面にあります。